

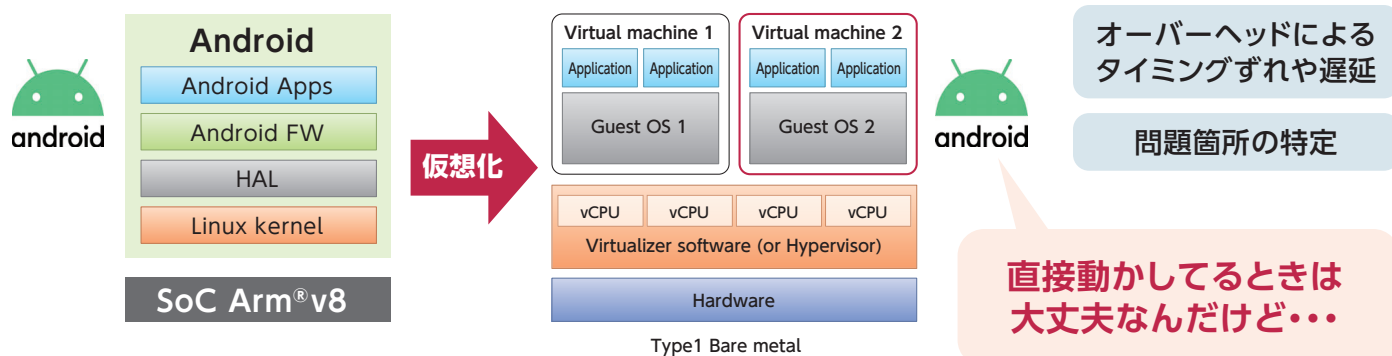
ハイパーバイザとVMの動作を同時に可視化

動的解析ソリューション

仮想化によるシステム統合、セキュリティの確保は組込機器においても重要になる一方、システム検証においてNative環境では発生しない問題が懸念されます。Hypervisorシステム導入時、HypervisorとVMの動作状態や変化を注意深く見るツールで問題解決を加速します！

仮想化システムの移行で懸念させる課題

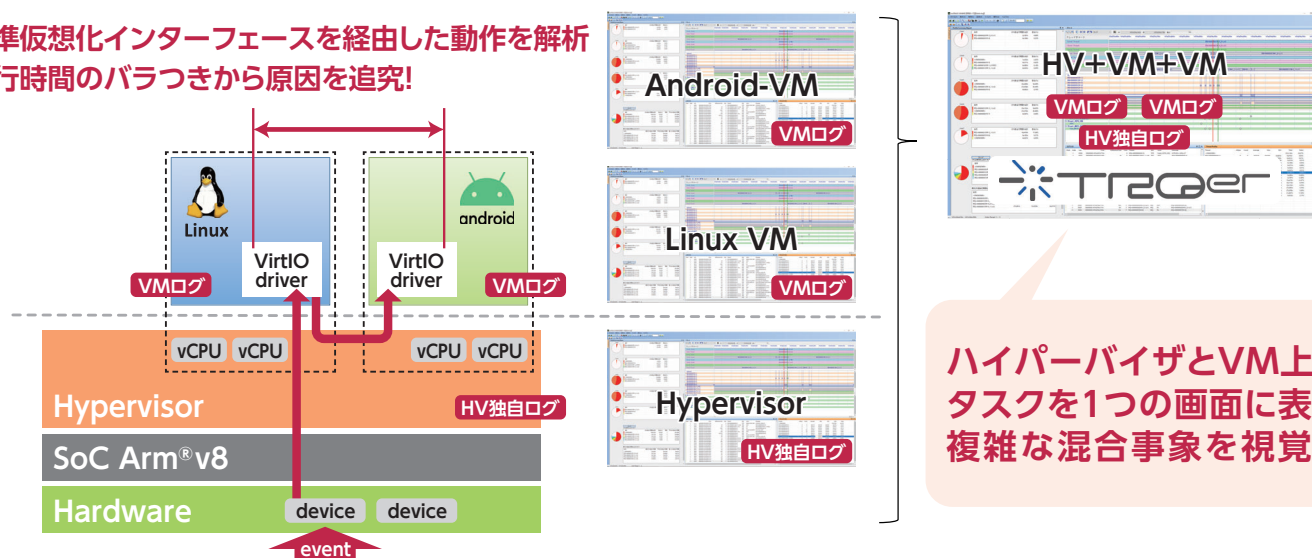
「Native環境では発生しない」HWイベントの「タイミングずれ」や「遅延」の発生??
VMに分散された「複数の機能ブロック」が動作し問題箇所の特定が困難になる??



ハイパーバイザ導入システムを効率的に検証! 「問題の見える化」不具合の原因を特定する具体的な方法が必要!

DTSインサイトのTRQerでHypervisorシステムを可視化!

標準仮想化インターフェースを経由した動作を解析
実行時間のバラつきから原因を追究!



VMのロードバランスをvCPUのコア割り当て時間から解析!
プロセス・スレッド、関数の実行時間をVMを跨いでプロファイル!